

ANIMAL MAP 基地局

全国 88 基 導入済み*

サル用

752 台*

シカ用

164 台*

北海道 - 2
 青森 - 1
 岩手 - 1
 宮城 - 1

新潟 - 18
 山梨 - 2
 長野 - 21

島根 - 1

ANIMAL MAP
 基地局 AM-01

群馬 - 1
 東京 - 3
 千葉 - 5
 神奈川 - 12

静岡 - 2
 三重 - 7

京都 - 8
 兵庫 - 3

*2015年以降累積導入数

導入先実績

鳥獣被害対策
 行動調査

自治体・環境調査会社など
 大学・研究機関など

Android版 **GL-LinkManager2**

基地局を導入しない場合でも
 スマートフォンを使って
 動物を探索することができます

ANIMAL MAP 導入事例

新潟県阿賀町  阿賀町役場 農林課 有害鳥獣係 様

町中にANIMAL MAP基地局を設置して
19群のサルの居場所を毎日確認。

農作物被害に悩まされていた住民も
自ら追い払いを実践。

地域の産業を守るために導入

阿賀町では、サル被害対策のため、住民の耕作意欲の低下などが問題になっていました。

そこで町内のサル群れにGPS首輪GLT-02を順次装着し、追跡用のANIMAL MAP自動受信基地局AM-01の配備を進めています。当社サーキットデザインの動物位置情報システムANIMAL MAPを活用し、地域一丸となって追い払いなど対策を行っています。

役場は調査メインから、 情報提供・対策実行へ

阿賀町役場では、サルの群れごとに従来型のビーコン発信器を装着し、個体数、行動域などの生息状況調査や、農作物への被害調査が行われていましたが、テレメトリ一調査には多くの時間と労力が必要なことが課題でした。

さらに、事前にサルの居場所がわからず効果的な追い払いも行えていませんでした。

しかし、ANIMAL MAPを導入し、GPS首輪からの位置情報を基地局で定期的に受信することで、最新のサルの位置情報を調べることができるので、役場職員の現地への調査などの負担軽減につながり、捕獲業務など対策に力を入れられるようになりました。

加えて、地域住民に情報提供することで、役場職員だけでなく地域全体で対策が行えるようになりました。

住民たちが自発的に 対策実行・効果検証できる

地域住民がANIMAL MAPを使い、自由にスマートフォンやパソコンでサルの位置情報を見ることができ、現地へ行くことなく、だれでも最新のサルの位置情報や行動を知ることができます。

自分たちの近くにサルがいると分かれば、すぐ追い払いなどの対策を行え、サルが近づかなくなったこともANIMAL MAPから確認できるので、対策の効果も確認することができます。

サル群の居場所が確認できる エリアが広がりました

町ではサルによる農業被害を軽減するため、サル群の位置情報を町民の皆さんにお知らせするためのシステムを導入しています。
サル群の居場所を確認できるエリアは下記のとおりです。

令和元年度 サル用GPS首輪発信器取付状況一覧

群名	主な被害発生エリア	群名	主な被害発生エリア
1 赤・八田群	松ヶ丘区・岩井田区・原区・八田蟹区 周辺	11 新谷群	古岐区・新谷区・行地区・細越区 周辺
2 三川群	吉津区・谷沢区・栗岩区・五十島区・あが野N区 周辺	12 上綱木群	綱木区 周辺
3 津川群	津川地区・広沢区・平塚区・上ノ山区・西区 周辺	13 西川群	芹田区・小杉区・原区・高出区・八田蟹区・新越区 周辺
4 実川群	当麻区・実川島区・小沢区 周辺	14 岩谷群	五十沢区・川口区・岩谷区・岡沢区 周辺
5 広谷群	新堀区・広瀬区・鶴山区・鶴野区・室谷区(名古津) 周辺	15 下綱木群	綱木区・古岐区・新谷区 周辺
6 豊実群	豊実全域(麦生野区・荒沢区を除く)	16 新渡群	八ツ田区・豊瀬区・船渡区・徳石区・新渡区 周辺
7 当麻群	当麻区・実川島区・小沢区 周辺	17 角神群	鹿瀬区・深戸区・向鹿瀬区・角神区 周辺
8 水沢群	水沢区 周辺	18 清川群	清川地区・白崎区・黒岩区 周辺
9 常浪群	広沢区・平塚区・奥田区・上ノ山区 周辺	19 赤赤小花群	赤岩区・小花地区 周辺
10 荒沢群	実川島区・小沢区・鳥取区・荒沢区・麦生野区 周辺		

*なお、町内のすべてのサル群れにGPS首輪が取り付けられている訳ではありません。ご了承ください。
*現在、天名群(八木山区・倉ノ平区・花立区・野村区・天海区・鹿瀬区・深戸区周辺)、月山群(上川地区・月山周辺の群)、五十島群(五十島区の群)はGPS調査用サルが死亡したため、群の位置を特定できません。

【サル位置情報システムで確認できることや利用方法】

- パソコンやスマートフォンで6:00、8:00、11:00、14:00、16:00に発信器を着けたサル群の位置を確認することができます。(深い谷や、森林内に隠れている場合等は、表示されないことがあります)
- 居場所や行動範囲を確認できることにより、火花やエアガンによる追い払い活動を通じた農作物の被害につなげることができます。



方法 1 「QRコード」を読み取る

方法 2 「https://animalmap.jp/」と直接入力する

方法 1～2のどこからでもこの画面へ行けます

ANIMAL MAP ログイン

このとおりに入力する

阿賀町では住民がANIMAL MAPを自由に見ることができ、上図 = 町民向け広報誌に掲載の告知情報より



ANIMAL MAP 表示画面のイメージ

スマートフォンで容易にサルの位置を確認できます。

町中に基地局が設置しており、サルの最新の位置情報を一目で確認することができます。